

Mizuho Daily Market Report

2024/6/27

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	159.90	160.81	+1.11	+2.72
EUR	1.0694	1.0681	▲0.0033	▲0.0063
AUD	0.6678	0.6648	+0.0001	▲0.0025
SGD	1.3559	1.3580	+0.0034	+0.0073
CNY	7.2666	7.2666	+0.0037	+0.0095
MYR	4.7158	4.7163	+0.0111	+0.0098
THB	36.79	36.82	+0.17	+0.14
IDR	16408	16405	+30	+40
PHP	58.87	58.87	+0.10	+0.11
INR	83.58	83.58	+0.14	+0.12
VND	25463	25462	+6	+9

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.329%	+8.2 bp	+10.7 bp
日本(10年)	1.030%	+2.6 bp	+9.9 bp
ユーロ圏(10年)	2.452%	+4.1 bp	+4.8 bp
オーストラリア(5年)	4.096%	+16.1 bp	+17.1 bp
シンガポール(5年)	3.205%	+5.1 bp	+4.9 bp
中国(5年)	2.006%	▲0.4 bp	▲2.0 bp
マレーシア(5年)	3.640%	+0.0 bp	▲1.3 bp
タイ(5年)	2.458%	+2.3 bp	▲3.4 bp
インドネシア(5年)	6.993%	+0.4 bp	▲3.0 bp
フィリピン(5年)	6.369%	▲1.8 bp	▲1.0 bp
インド(5年)	7.017%	+0.8 bp	+1.5 bp
ベトナム(5年)	2.090%	▲2.0 bp	▲2.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,127.80	+0.0%	+0.8%
N225(日本)	39,667.07	+1.3%	+2.8%
STOXX50(ユーロ圏)	4,915.94	▲0.4%	+0.6%
ASX(オーストラリア)	4,480.66	▲0.3%	+0.2%
FTSE(シンガポール)	3,331.70	+0.2%	+0.8%
SSEC(中国)	2,972.53	+0.8%	▲1.5%
SENSEX(インド)	78,674.25	+0.8%	+1.7%
JKSE(インドネシア)	6,905.64	+0.3%	+2.7%
KLSE(マレーシア)	1,590.95	+0.4%	▲0.6%
PSE(フィリピン)	6,313.11	+0.2%	▲0.8%
SETI(タイ)	1,319.15	+0.0%	+1.2%
VNINDEX(ベトナム)	1,261.24	+0.4%	▲1.4%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	291.29	▲0.3%	▲1.5%
金	2,298.23	▲0.9%	▲1.3%
原油(WTI)	80.90	+0.1%	#VALUE!
銅	9,399.31	▲0.2%	▲2.6%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	160.00	-	161.10
EUR/USD	1.0590	-	1.0800
AUD/USD	0.6490	-	0.6790
USD/SGD	1.3390	-	1.3680
USD/CNY	7.2350	-	7.2880
USD/INR	4.6260	-	4.8050
USD/THB	35.90	-	37.40
USD/IDR	15880	-	16500
USD/PHP	56.70	-	59.30
USD/INR	82.30	-	83.70
USD/VND	25,000	-	26,000

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は159円台後半でオープン。仲値にかけては輸出企業とみられる700円や160円の節目を前にした警戒感からドル売りが優勢となり、159円台前半まで下落。しかし、同水準では買い需要も旺盛で159円半ばまで値を戻す。その後は目立った材料もない中、レンジ内での動きとなり159円台半ばで海外に渡った。アジア通貨は全般的に小動き。今週後半に控える米インフレ指標の発表を控え様子見ムードとなる中、方向感に欠ける展開となった。

海外市場のドル円は159円台半ばでNYオープン。NY午前には米金利が上昇幅を拡大する動きや、米6月コアインフレ率・消費者信頼感指数が予想を上回った事等を受け、ドル買いが優勢。午後には発表された米2年債の入札結果は堅調だったものの、ドル円は反応薄。その後も狭いレンジ内での動きが継続し、159円台後半でクロスした。

【金利】

米金利はベアスティープ化。NY朝方、超長期主導で金利上昇し、米金利はCPI/FOMC通貨移行の高値であった4.30%を抜け4.31%に上伸。その後発表された米経済指標への反応は限定的に、4.33%まで上昇しクローズ。

【予想】

本日のドル円は小幅上昇を予想。昨日の神田財務官の発言「最近の急速な円安の進行に関しては深刻な懸念を有しており、高い警戒感をもって市場の動向を注視している」は円売りを強める結果となり、過去の介入時の当局発言から見ると介入までは確かにまだ距離があるように思える。昨日は期末に絡んだドル売り/円買いフローが散見されながらもアジア時間中のドル円は底堅く推移しており、米金利も上昇の地合いと介入見送りの見方が太宗とするとドル円は上昇基調を継続すると予想。

【本日の予定】

(日本) 5月 小売売上高 / 百貨店・スーパー売上高
(日本) 国債入札(2Y)
(アジア) 5月 フィリピン 財政収支
(アジア) 5月 中国 工業利益
(アジア) 6月 豪 消費者インフレ期待
(アジア) 7月 韓国 景況判断
(アジア) フィリピン 金融政策会合
(欧州) 5月 独 小売売上高
(欧州) 6月 ユーロ圏 景況感 / 鉱工業信頼感指数
(欧州) 6月 ユーロ圏 消費者信頼感(確) / サービス業信頼感指数
(欧州) EU首脳会議(ブリュッセル)
(米国) 1Q GDP / GDP価格指数
(米国) 5月 中古住宅販売契約
(米国) 5月 前渡商品貿易収支 / 小売在庫
(米国) 5月 卸売在庫(速)
(米国) 5月 耐久財受注(速) / 製造業受注-資本財(速)
(米国) 6月 カナダシティ連銀製造業活動
(米国) 国債入札(7Y)
(米国) 新規失業保険申請件数
(米国) 米大統領選候補者討論会

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。